



2019 年 7 月 22 日

報道関係者各位

慶應義塾

特別企画展「忘れられた戦争のカケラ」を開催（7/24-8/13） —戦争の知られざる側面を掘り下げる—

慶應大阪シティキャンパスでは、戦争期の学生や大学出身者に関する調査を継続している慶應義塾福澤研究センターとの共催で、特別企画展「忘れられた戦争のカケラ」を開催します。本展は、戦争をテーマとした展覧会では普段あまり顧みられない4つのテーマを掘り下げます。

- ① オリンピックと戦争（戦前の大学出身オリンピック選手たちの活躍とその戦争体験・戦死）
 - ② 陸軍中野学校（諜報員養成機関として知られる中野学校に最初に学んだ1期生の資料）
 - ③ 上原良司とその家族（有名な遺書を残した特攻兵と、やはり戦没した2人の兄たち、合わせて3人の慶應義塾出身の戦没者を出した一家の膨大な資料は何を物語るか）
 - ④ 旧海軍日吉台地下壕（慶應義塾大学日吉キャンパス地下に今も眠る巨大地下施設の遺物と内部映像）
- 普段公開されていない実物資料、写真、映像、VRなど、およそ100点を展示予定です。また展示解説、研究報告も開催します。「戦争体験の継承」という社会的課題を再確認するとともに、「学問」の役割を改めて考える機会となればと考えています。ご取材をよろしくお願いいたします。

1. 展覧会概要

題名：「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクト大阪特別企画展Ⅱ 「忘れられた戦争のカケラ」

会期：2019年7月24日（水）～8月13日（火）10:00～17:30 入場無料

（閉室日 7月27日（土）、7月28日（日）、8月3日（土）、8月10日（土））

会場：慶應大阪シティキャンパス

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル北館タワーC 10階

TEL 06-6359-5547

URL <http://www.korc.keio.ac.jp/>

JR大阪駅、阪急・阪神・地下鉄各梅田駅より徒歩

※内覧会は設けておりませんが、7月23日（火）16:30～、会場で取材可能です。ぜひご取材ください。

2. 主な出品資料

ロサンゼルス五輪（1932年）・ベルリン五輪（1936年）出場選手たちの金・銀メダル、戦死したオリンピック選手河石達吾・大江季雄・鈴木聞多・児島泰彦関係資料、陸軍中野学校1期生関係資料（使用辞書、パスポート、撮影映像等）、慶應義塾に学んだ3人兄弟を全員戦争で失った一家の「日常」と「死」をめぐる資料、日吉キャンパス地下に残る旧海軍日吉台地下壕関係資料（遺物、内部映像）他 約100点。初公開資料も多数展示。

3. 関連イベント概要

①展示解説 7月24日（水）、8月4日（日）、8月13日（火） 各16:30～17:15

②研究報告 8月4日（日）12:00～16:00

講師：慶應義塾大学文学部教授 安藤広道／日吉台地下壕保存の会副会長 亀岡敦子／慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 都倉武之研究会／慶應義塾福澤研究センター調査員 横山寛

※ご取材の際には、事前に下記問い合わせ先までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】慶應義塾広報室（栗原） TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp